

次期「豊川水系における水資源開発基本計画（案）」のポイント

1. 目標年度

平成27年度（前計画：平成2年度～平成12年度）

2. 対象地域

豊川水系に水道用水、工業用水及び農業用水を依存している愛知県及び静岡県の諸地域

3. 水需要の見通し

水の使用実績や各県による需要想定のお考え方を踏まえ、次期計画における水需要の見通しを次のように下方修正した。

【都市用水（水道用水＋工業用水）】

都市用水の対象地域における需要水量は次のとおり。

約 8.1 m³/s：現行計画（平成12年度目標）

↓

約 6.1 m³/s：次期計画（平成27年度目標）

【農業用水】

東三河地域等の農地（受益区域）における新規需要水量は次のとおり。

約 3.1 m³/s：現行計画（平成12年度目標）（※）

↓

約 0.3 m³/s：次期計画（平成27年度目標）

（※：約 3.1 m³/sのうち、約 1.5 m³/sは豊川総合用水事業にて開発済み。）

4. 施設整備

供給の目標である安定的な水の利用を可能とするため、次の2事業の必要性を計画に位置付けている。

- 設楽ダム建設事業 [予定工期：昭和53年度～平成32年度]
- 豊川用水二期事業 [予定工期：平成11年度～平成20年度]

5. 第2次計画の特徴

① 実績や状況に合わせた水需要の的確な把握

② 近年の少雨化傾向等を踏まえた供給施設の安定性の評価